

基本方針 **生産性の向上**

重点戦略 **チャンネル戦略・IT戦略**

**デジタル化による利便性向上と業務効率化**

デジタル化の進展、スマホバンキングの普及などにより、店舗の役割は急速に変化してきています。お客さまのニーズの変化をとらえたチャンネル戦略を展開することで、最適な営業体制の構築をめざします。

**スマホバンキングの軌跡**

スマホバンキングの機能を拡充し、従来の窓口取引や各種手続きを来店しなくてもスマホで完結できるように取り組みを進めてきています。

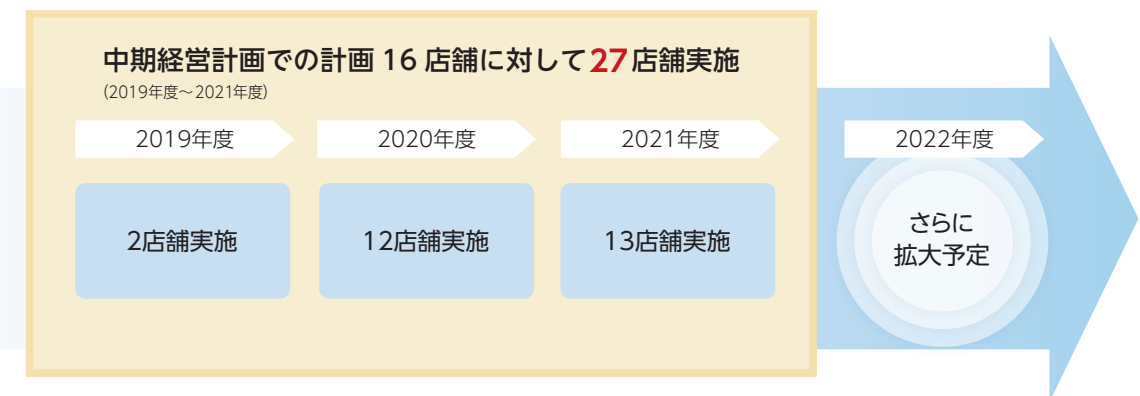


**店舗ネットワークの最適化**

ネット社会の急速な進展、スマートフォンの利用者増加などにより、お客さまの銀行店舗に対するニーズも変化しています。このようななか、当行では、お客さまの利便性と店舗ネットワークを維持しつつ、効率化を進めています。

**店舗内店舗方式による機能集約**

お客さまのご負担を最小限に抑えながら、店舗内店舗方式で店舗を統合し、営業エリアの重複解消による人員配置の見直しをすることで、地域の発展に貢献する分野への取り組みを進めています。



**データ利活用による生産性の向上**

百五銀行は中期経営計画「未来へのとびらII」において、行内に存在するさまざまなデータを「誰もが」「いつでも」「簡単に」活用できる「デジタルプラットフォーム」を構築し、データ分析スキルの向上やAIの活用に取り組んでいきます。

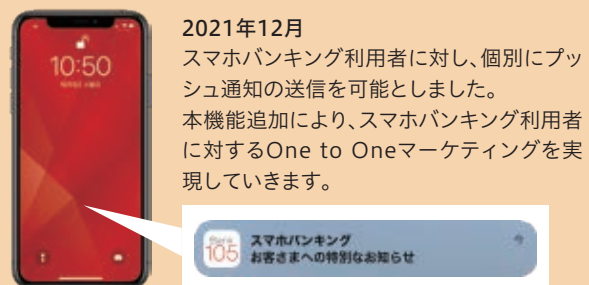
データを利活用することでマーケティングを高度化し、お客さま個別のニーズに合致した最適な商品・サービスの

提供を行います。

また、業務のさらなる効率化・高度化も進めていきます。データ利活用の取組みは、2022年4月に新設した経営企画部IT戦略課が中心となって進めます。その後本部各部署・営業店を含めた全行的な取組みに順次拡大することで、銀行全体のデータ利活用のレベル向上を図っていきます。

**お客さまとの新しい接点**

これまで接点が持てなかったお客さまに対するアプローチの強化



**新しい技術の採用**

マイナンバーカードを活用した公的個人認証にも対応

